平成 26 年度 社会福祉法人大崎上島町社会福祉協議会

事　業　報　告

社協基本理念

島だからこそできる
家族のような
　“互近助”どうしの支え合い
そんな福祉のまちを
住民とともに目指します

社会福祉法人 大崎上島町社会福祉協議会

平 成 26 年 度

社会福祉法人 大崎上島町社会福祉協議会事業報告

本町では、人口減少による過疎・高齢化がさらに進み、多くの世帯が一人暮らしや高齢者のみの世帯であるという状況の中、住民が安全に安心して生きがいを持ち暮らしていくための福祉（生活）課題を住民と共に解決し、いつまでも住み続けることのできる町づくりを目指し、26 年度は社協重点事業として、小地域における共助のしくみづくりを推進するために「小地域福祉活動の推進」、支え合い活動推進のため「ボランティア活動等福祉活動人材の支援及び確保」を、判断能力が低下された方々への支援として「総合的な権利擁護事業の推進」を掲げ取り組みを行い、「地域福祉活動計画」に沿い各種事業を実施しました。

近年我が国では、地震、津波、台風、豪雨、豪雪等による自然災害が頻発しており、本町でも災害にも強い町づくりを目指し「被災者生活サポートボラネット事業」に取り組むなか、奇しくも８月に広島市で大雨土砂災害が発生し多くの市民が被災され、本町からも職員をはじめ多くのボランティアが被災地をおとずれ被災地の復興に協力しました。

また、地域リーダー研修会やふくしのまちづくりのつどいでは、関係者や住民への意識啓発を行うと共に、大崎上島町被災者生活サポートボラネット推進マニュアルを作成し、概要版を全戸配付し、災害への取り組みについて住民との意識共有を図りました。

地域包括支援センターには専門職員３名と介護予防サービス計画作成にプランナー1 名を配置し、多職種協働による包括ケアシステムの構築を目指し、住民が住みなれた地域で暮らし続けていけるように、高齢者の総合相談、権利擁護、介護予防マネジメント、包括的・継続的ケアマネジメント等を実施しました。

また、高齢者等の自立生活維持のために「いきいき応援隊養成講座」や「いきいき体操教室」を開催し、住民の自主健康づくり活動の支援を行いました。

社協居宅介護支援事業部では、公正中立の立場で利用者本位の介護支援計画を作成し、適切な保健医療及び福祉サービスを総合的かつ効果的に提供いたしました。

以下、事業ごとに詳しくご報告します。※〈　　〉の中の数字は昨年度の実績です。

１．法人運営部門

（１）役員会等の開催状況

①理事会（会場：木江保健福祉センター）

・第１回理事会　平成２６年５月２３日（金）　午後１時３０分～　出席者８名

議案第１号　平成 25 年度事業報告（案）について

議案第２号　平成 25 年度一般会計収支決算（案）について

報告１　平成 25 年度決算監査報告

議案第３号　平成 26 年度一般会計（第１次）補正予算（案）について

報告２　地域福祉活動計画進捗状況について

・第２回理事会　平成２６年１１月２６日（水）　午後１時３０分～　出席者８名

報告１　第３回ふくしのまちづくりのつどいについて

報告２　平成 26 年度中間監査報告

協議１　共同募金（法人募金）への協力について

・第３回理事会　平成２６年１２月２４日（水）　午後１時３０分～　出席者１０名

議案第４号　職員給与規程の一部を改正する規程（案）について

議案第５号　平成 26 年度一般会計（第２次）補正予算（案）について

・第４回理事会　平成２７年３月２７日（金）　午後１時３０分～　出席者８名

報告１　職員の異動について

議案第６号　平成 26 年度一般会計（第３次）補正予算（案）について

議案第７号　経理規程の全部改正（案）について

議案第８号　平成 27 年度事業計画（案）について

議案第９号　平成 27 年度一般会計収支予算（案）について

議案第 10 号　評議員の選任について

②評議員会（会場：木江保健福祉センター）

・第１回評議員会　平成２６年５月２９日（木）　午後１時３０分～　出席者１８名

議案第１号　平成 25 年度事業報告（案）について

議案第２号　平成 25 年度一般会計収支決算（案）について

報告１　平成 25 年度決算監査報告

議案第３号　平成 26 年度一般会計（第１次）補正予算（案）について

報告２　地域福祉活動計画進捗状況について

・第２回評議員会　平成２６年１１月２７日（木）　午後１時３０分～　出席者１４名

報告１　第３回ふくしのまちづくりのつどいについて

報告２　平成 26 年度中間監査報告

協議１　共同募金（法人募金）への協力について

・第３回評議員会　平成２６年１２月２５日（木）　午後１時３０分～　出席者１６名

議案第４号　職員給与規程の一部を改正する規程（案）について

議案第５号　平成 26 年度一般会計（第２次）補正予算（案）について

・第４回評議員会　平成２７年３月３０日（月）　午後１時３０分～　出席者１８名

報告１　職員の異動について

議案第６号　平成 26 年度一般会計（第３次）補正予算（案）について
議案第７号　経理規程の全部改正（案）について
議案第８号　平成 27 年度事業計画（案）について
議案第９号　平成 27 年度一般会計収支予算（案）について
議案第 10 号　理事の選任について
議案第 11 号　監事の選任について

③監査会（会場：木江保健福祉センター）

・第１回監査会　平成２６年５月１３日（火）　午後１時３０分～　出席者２名
　・平成 25 年度事業監査並びに決算監査

・第２回監査会　平成２６年１１月１９日（水）　午後１時３０分～　出席者２名
　・平成 26 年度事業並びに経理（中間）監査

（２）経理事務・財務管理　関係法令に則り適切に処理を行った。

・資産総額の変更登記　平成２６年５月３０日　登記

（３）職員採用や人事・労務管理、研修、能力開発

①職員採用

・正規職員　１名採用（居宅介護支援事業所に配置）

②職員研修

・職員研修　　職員２名が社会福祉主事資格認定通信課程修了
　　普通救命救急講習会（ＡＥＤ操作等）　１２名受講

・職種別研修会　⑤の職員出張・研修に記載

③職員連絡会議　　延べ１５回開催　16：00～17：00

④役職員合同研修会

・第１回研修会　平成２６年７月１６日（水）１９：００～　地域リーダー研修会

⑤役員出張・研修

月　日	出張・研修内容	出　張　先	担当
7 月 7 日	社協法人運営セミナー	広島市 広島県健康福祉センター	小林
8 月 1 日	広島県社会福祉夏季大学	広島市 中国新聞ビル	長谷川 花本 安藤
8 月 4 日	「ひろしま社協活動推進会議」第 2 回会長部会/会長・管理職合同部会	広島市 広島県社会福祉会館	小林
11 月 12 日	広島県ふくしのまちづくりのつどい	広島市　広島県社会福祉会館	小林
12 月 12 日	「ひろしま社協活動推進会議」 第 2 回会長部会	広島市 広島県健康福祉センター	小林
2 月　3 日	「湯﨑県知事を囲む会」 第 3 回ひろ推会長部会	広島市 ホテルセンチュリー21 広島	小林

2月18日	「市区町社協役員・評議員研修」	広島市　エソール広島	小林 長谷川 峠 花本 谷口
2月19日	保健医療計画推進専門部会	東広島市　東広島県庁	小林
2月23日	広島県社会福祉協議会 「ふれあい基金」運営委員会	広島市　広島県社会福祉会館	小林

⑥職員出張・研修

月　日	出張・研修内容	出　張　先	担当
5月1日	「ひろしま社協活動推進会議」 第1回正副部会長会議	広島市　広島県社会福祉会館	泉
5月12日	広島県障害支援区分認定調査員研修	広島市　広島県庁	泉
5月16日	第1回生活困窮者自立支援会議 （「ひろしま社協活動推進会議」 第1回管理職部会）	広島市　健康福祉センター	泉 川上
5月20日	かけはし専門員新任研修	広島市　広島県社会福祉会館	塩飽
6月11日	ふれあいサロン基礎研修 これが『ふれあいサロン』だ！ “ふれあいサロン（地域福祉）の真髄” を創造するワーカーになる	広島市　広島県社会福祉会館	円光 西田
6月19日	「ひろしま社協活動推進会議」 第1回　総務経理担当部会	広島市　広島県社会福祉会館	沖本
6月20日	第1回かけはし専門員連絡会議	広島市　広島県社会福祉会館	塩飽
6月25日	日本司法支援センター 広島県地方事務所	広島市　広島司法書士会館	泉
7月1日	「ひろしま社協活動推進会議」 第1回地域福祉担当部会	広島市　広島県社会福祉会館	川上
7月3日	第1回生活福祉資金貸付事業 新任担当職員研修	広島市　広島県社会福祉会館	塩飽
7月7日	社協法人運営セミナー	広島市 広島県健康福祉センター	泉 沖本 川上
7月25日	「精神保健福祉の向上と地域生活支援に関する検討会」	東広島市　東広島庁舎	川上
8月1日	第61回　広島県社会福祉夏季大学	広島市　中国新聞ビル	泉

8月4日	「ひろしま社協活動推進会議」 第2回管理職部会/会長・管理職部会	広島市 広島県社会福祉会館	泉
8月11日	生活福祉資金貸付事業 新任担当職員研修	広島市 広島県社会福祉会館	塩飽
8月12日	コミュニティーソーシャルワーク研修	広島市　広島県社会福祉会館	円光
8月22日	社協経理研修	広島市　広島県社会福祉会館	沖本
8月27日～ 8月30日	広島県大雨災害による現地災害 ボランティアセンターの運営支援	広島市 安佐南区社会福祉協議会	円光
8月28日	被保険者報酬月額算定基礎届の提出及び提出時調査の実施について	三原市 日本年金機構三原年金事務所	沖本
8月31日	2014部落解放･人権政策の確立を求める南部ブロック集会	竹原市　竹原市人権センター	泉
9月2日～ 9月5日	広島県大雨災害による現地災害 ボランティアセンターの運営支援	広島市 安佐南区災害ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱｾﾝﾀｰ	川上
9月17日～ 9月18日	広報講習会	広島市 RCC文化センター	川上
9月20日	第2回　生活困窮者自立支援会議	広島市 広島YMCA国際文化センター	泉 沖本
9月26日	第3回　精神保健福祉の向上と地域生活支援に関する検討会	東広島市 東広島庁舎　５階会議室	川上
9月30日	かけはしブロック別 ケースカンファレンス	呉市 すこやかセンターくれ別館	塩飽
10月2日	コミュニティーソーシャルワーク研修（第2回）	広島市 広島県社会福祉会館	円光
10月17日	生活困窮者自立支援制度を踏まえた 相談員・職員向け研修会	広島市 広島県合同庁舎	泉
10月22日	成年後見制度勉強会	広島市　広島県社会福祉会館	川上
11月7日	雇用保険被保険者離職証明書 発行手続き	広島西条公共職業安定所 竹原出張所	沖本
11月19日	「ひろしま社協活動推進会議」 第3回　地域福祉担当部会	広島市 広島県社会福祉会館	川上
11月28日	精神障害者地域生活支援研修会	東広島市　東広島県庁舎	川上
12月2日	「ひろしま社協活動推進会議」 第3回　管理職部会	広島市 広島県健康福祉センター	泉
12月9日	8.20広島土砂災害にかかる 社協派遣職員被災地支援会議	広島市 広島県社会福祉会館	川上 円光
12月11日	広島度土砂災害における 社協派遣職員被災支援会議	広島市 広島県社会福祉会館	円光

12月24日	相談援助技術向上研修	広島市　広島県社会福祉会館	塩飽
1月　9日	「新しい総合事業のイメージと 移行プロセスセミナー ～地域包括ケアへの挑戦～」	広島市 国際会議場	泉
1月22日	第3回「生活困難者自立支援会議」 （ひろ推　総務経理担当部会合同研修）	広島市 広島県社会福祉会館	泉 沖本
1月23日	H26　社協職員のあるべき姿を 見つめなおすテーブルセミナー	広島市 広島県社会福祉会館	川上 塩飽
1月23日～ 1月24日	「災害ボランティアセンター運営者 研修」	神戸市 クリスタルタワー	川上
1月28日	広島県学生ボランティア応援会議	広島市　広島県社会福祉会館	円光
2月　5日	広島県社会福祉協議会 地域福祉部会常任委員会	広島市 広島県社会福祉会館	泉
2月10日	お茶の間フォーラム	広島市　広島県社会福祉会館	円光
2月18日	「市区町社協役員・評議員研修」	広島市　エソール広島	泉
2月20日	コミュニティーソーシャルワーク研修 （第3回）	広島市 広島県社会福祉会館	円光
2月25日	新しい総合事業　緊急研修会・社協は 「新しい総合事業」とどう向き合うか	広島市 広島県健康福祉センター	泉 沖本 川上
3月3日	ひろしま社協活動推進会議 第4回　管理職部会	広島市 広島県社会福祉会館	泉
3月4日	社協ワーカーミーティング	広島市　広島県社会福祉会館	塩飽
3月13日	第2回　かけはし専門員連絡会議	広島市　広島県社会福祉会館	塩飽
3月16日	平成26年度　権利擁護セミナー	広島市 広島県健康福祉センター	塩飽 宮本 有田
3月20日	平成26年度 生活困難者自立支援事業 担当者研修	広島市 広島県社会福祉会館	泉 沖本

（４）保健福祉センター管理受託事業

東野保健福祉センター及び木江保健福祉センターを次のとおり管理受託した。

町の保健事業をはじめ、各種団体の会議や定例会、サロンや子育て支援(きらきらランド)等また、生きがいデイサービス事業の会場として幅広く使用された。

非常勤パート職員２名を時間雇用し、センター内部や周辺の施設清掃を行った。

①木江保健福祉センター利用者数

相談室１	診療室	調理室	機能訓練室	和室	合計
532 名	70 名	724 名	3,471 名	720 名	5,517 名

〈5,916名〉

②東野保健福祉センター利用者数

リラクゼーションルーム	機能訓練室	保健指導室	調理室	診察室	相談室	合計
1,671名	7,648名	3,005名	793名	1,085名	387名	14,589名

〈13,808人〉

２．地域福祉活動推進部門

（１）住民、当事者、社会福祉事業関係者の連絡調整

①３地区（東野、大崎、木江）区長会と町連合区長会に出席し事業説明と協力をお願いした。

②民生委員児童委員協議会との連携

大崎上島町民生委員児童委員協議会定例会に参加（社協事業説明、情報交換など）

③地域包括ケア会議に参加【包括：再掲】

（２）ボランティア活動や住民活動の推進・支援

①活動別ボランティア研修

・ボランティアきっかけ講座第１弾「整理収納セミナー」
　開催日：７月２８日　　場所：東野文化センター　　参加者　６４名

・ボランティアきっかけ講座第２弾「明日から使えるレクリエーション講座」
　開催日：１１月７日　　場所：東野保健福祉センター　　参加者１０３名

・ボランティアきっかけ講座第３弾「カメラボランティア」
　開催日：１月２２日　　場所：東野保健福祉センター　　参加者　２５名

・ボランティアきっかけ講座第４弾「ボランティアのきほん」
　開催日：３月６日　　場所：東野保健福祉センター　　参加者　３０名

・サロン世話人研修会
　開催日：３月５日　　場所：木江保健福祉センター　　参加者　７５名

②ボランティアグループへの支援

・レッドレディースへの助成　　３０，０００円

③大崎上島町被災者生活サポートボラネット推進事業

・大崎上島町被災者生活サポートボラネット推進会議の開催
　開催日：６月２６日、１２月２２日、３月４日

（３）小地域ネットワーク活動、ふれあいいきいきサロン等の推進支援

①小地域福祉活動推進事業

小地域において、日常生活の範囲で住民同士の交流や気づきの「つながり」をつくり、住民主体で住民参加による、たすけあい活動の推進を目的に次の地区で地域づくり会議を開催した。

会議の内容については、次のとおりである。

区	開催回数	参加者数（延べ）	活　動　内　容
岩白区	5 回	80 名	【会議の内容】 ・つながりマップを通して、気になる世帯の状況把握。 ・生活課題について話し合い、近隣でできる支援について考えた。 ・“５年後の岩白を良くするために”というテーマで「健康」「家族」「食」「自然」「仕事（役割）」「住まい」「友人」「伝統文化」などのキーワードの中から自分にとって必要だと思うものを探っていった。 【活動実績】 ・サロンに認知症啓発ボランティアグループ「小町座」を招待し、認知症への理解を深めた。 （案内チラシを作成し、サロンへの参加を呼び掛けた。） ・緊急安心シートの記入をサロンで支援し、『命の宝箱』を全戸に配布した。
三里浜区	5 回	92 名	【会議の内容】 ・つながりマップを通して、気になる世帯の状況把握。 ・生活課題について話し合い、近隣で出来る支援について考えた。 ・「より良い三里浜区にするために」というテーマについて話し合った。 ・アンケートを行い、地域づくり会議の振り返り・感想を聞いた。 【活動実績】 ・区民の多世代交流を目的とした餅つき大会・とんどを行った。 ・『命の宝箱』の説明用チラシを作成し、会議の内容を区民に啓発。命の宝箱を全戸配布し、説明を行った
大田区	1 回	21 名	【会議の内容】 ・平成 21 年度の地域づくり会議の内容の振り返りを行った。 ・『命の宝箱』の説明を行った。 【活動実績】 ・緊急安心シートの記入をサロンで支援し、『命の宝箱』を全戸に配布した。
原下区	1 回	15 名	【会議の内容】 ・平成 22 年度の地域づくり会議の内容の振り返りを行った。 ・『命の宝箱』の説明を行った。 【活動実績】 ・『命の宝箱』を実施予定。

※『命の宝箱』の設置については、消防署と連携済み。

②ふれあいサロン事業

だれもが気軽に立ち寄れる場として、閉じこもりの予防や認知症予防の為のプログラムを利用者と協力者とで実施。概ね、各会場で月１回～２回開催した。

・地区サロン

	サロン名	実　施　場　所	回数	協力者数	参加者数
【木江】	岩白サロン	岩白会館	12	79	96
	宇浜サロン	宇浜地区集会所	11	67	194
	郷サロン	木江会館	10	49	110
	天満サロン	天満会館	13	76	136
	野賀サロン	天寿会館	11	78	153
	木江サロン	木江保健福祉センター	12	71	225
	上の谷サロン	上の谷会館	12	48	73.
	沖浦サロン	沖浦漁村センター	23	61	229
	中浜サロン	沖浦漁村センター	1	9	26
	明石サロン	明石会館	30	130	358
	折り紙サロン	木江保健福祉センター	6	5	86
【東野】	外表サロン	外表老人集会所	12	53	266
	鮴崎サロン	鮴崎集会所	20	31	310
	古江サロン	古江老人集会所	8	62	156
	小原サロン	小原集会所	12	36	204
	上組サロン	上組集会所	10	29	111
	矢弓サロン	矢弓老人集会所	11	69	139
	大田サロン	大田老人集会所	8	22	69
【大崎】	東原下サロン	東原下集会所	6	34	84
	原下サロン	原下集会所	12	103	348
	片浜サロン	片浜集会所	4	22	57
	本郷サロン	本郷集会所	10	31	103
	向山サロン	ふれあいホール／向山集会所	11	23	129
	大西サロン	大西集会所	11	67	292
	瀬井サロン	瀬井集会所	10	19	111
	原田サロン	西野公民館	10	96	312
	大串サロン	大串集会所	9	32	267
合　計			305	1,402	4,644

〈　297回　　1,327名　　4,793名〉

③よってみんさい屋（小地域型サロン）

空き家を利用し、地域協力員が主体となり「おしゃべりがごちそう」を目的に小地域サロンを開催した。

開催回数	よってみんさい屋中野	４７回〈４９回〉	毎週火曜日開催
	よってみんさい屋大串	８４回〈８４回〉	毎週火・金曜日開催
スタッフ	述べ　３８５名（中野７６名・大串３０９名）		
利 用 者	延べ１，６３３名（中野６６４名・大串９６９名）		
内　　容	・在宅看護師による健康相談（月１～２回）		
	・円山忠信先生による健康セミナー（年１２回）		
	・作品展示　絵手紙　・砂かけ地蔵まつり		
	・作品づくり　作品展示（郵便局）		
	・定期食事会（第１火曜日カレーの日）　など		

（４）小地域のお茶の間づくり事業

小地域における常設的なふれあいサロン（お茶の間）等を活動拠点にして、住民参加による社協活動を総合的に展開しながら、さまざまな生活ニーズに即応できる仕組みづくりを行った。

①あんしんサポートリーダーの配置

よってみんさい屋中野のスタッフをあんしんサポートリーダーとして位置づけ、地域福祉係職員とともに、生活課題の把握・分析等を行った。

②常設的なお茶の間サロンの設置及びテーブルの組織化

大崎支所事務所前の常設型サロン「すまいるーむ」を拠点とし、生活課題に気づき合い、解決していくため、「あんしんサポートリーダー」と地域福祉係職員による「あんしん会議」を１２回開催した。

（５）住民参画型在宅福祉サービス事業

①かみじまネット事業

暮らしの中でちょっとした困りごとのある人（利用者）と、ちょっとしたことならお手伝いができる人（協力者）がささえ合い、助けあう互助活動を行った。

利用内訳と総数

活　動　内　容	利用回数
通院の付き添い	**１９６回**　〈１０６回〉
掃除の手伝い	**７回**　〈　　４回〉
その他（衣類、植木鉢の整理、草取り、重たいもの移動など）	**７回**　〈　　６回〉
合　　計	**２１０回**　〈１１６回〉

ネット登録協力員：６９名〈　７１名〉

（６）福祉教育・啓発活動

①広報活動

・社協だより発行（№１３２～№１４３）

地域福祉活動を中心とした事業の普及啓発を図るため、毎月社協だよりを発刊し、広報活

動に努めた。また、各事業においては、随時事業案内を行い、住民への啓発に努めた。

・ホームページ（http://www.syakyo.net/）

大崎上島町社会福祉協議会のホームページにて、事業概要や社協だより（ＰＤＦファイル）

を掲載し、町内および町外へ発信を行った。

②地域リーダー研修会

開催日　平成２６年7月１６日（水）　１９：００～　２０：３０

場　所　大崎上島開発総合センター　大会議室

講　演　「災害にも強いまちづくり」

～　地域を支えるネットワーク　～

講　師　日野ボランティア・ネットワーク　コーディネータ　山下　弘彦　氏

参加者数　１５０名

③第３回「大崎上島町ふくしのまちづくりのつどい」　開催事業

大崎上島町・大崎上島町老人クラブ連合会との共催により実施。

開催日　平成２６年１１月１日（土）１３：３０～１５：３０

場　所　大崎上島文化センター　ホール神峰

参加者　３２０名〈３２０名〉

内　容　・第１部　式　典

感謝状贈呈（対象者２１名）

・第２部　基調講演

演題　「被災地支援から見えてきた地域のつながり、住民の力」

講師　萩市社会福祉協議会　地域福祉課

係長　山本　真琴　氏

・第３部　活動発表

内　容　「広島県大雨土砂災害ボランティア活動」

発表者　森田和志氏、井田智絵氏、円光歩

④福祉協力指定校事業（共同募金配分事業）

東野小学校、保育所ひかり園、大崎幼稚園、大崎小学校、大崎上島中学校、大崎海星高等学校、木江幼稚園、木江小学校の８校を「社会福祉協力校」に指定し、地域の高齢者・障害者の方々との交流や、ボランティア活動など、地域の特性を活かした福祉活動を行った。

（７）地域福祉財源の造成、助成事業

①会員会費の募集状況

（木江地区）

会員別	加入者数(名)	会費収入額（円）
一　般	746〈　751〉	746,000〈　751,000〉
賛　助	138〈　152〉	423,000〈　465,000〉
合　計	884〈　903〉	1,169 ,000〈1,21 6,000〉

（大崎地区）

会員別	加入者数(名)	会費収入額（円）
一　般	1,347〈1,347〉	1,348,000〈1,347,000〉
賛　助	103 〈　92〉	343,000 〈　311,000〉
合　計	1,450〈1,439〉	1,691,000〈1,658,000〉

（東野地区）

会員別	加入者数(名)	会費収入額（円）
一　般	689〈 713〉	689,000〈　713,000〉
賛　助	203〈 203〉	647,000〈　663,000〉
合　計	892〈 920〉	1,336 ,000〈1,376 ,000〉

（合　　計）

会員別	加入者数(名)	会費収入額（円）
一　般	2,782〈2,811〉	2,783 ,000〈2,811,000〉
賛　助	444 〈　451〉	1,413,000〈1,439 ,000〉
合　計	3,226〈3,262〉	4,196 ,000〈4,250,000〉

②寄附金受納状況

寄附種別	寄附件数（件）	寄附受納額（円）
香 典 返 し	106〈112〉	3,470,000〈3,520,000〉
生前のお礼	23〈 16〉	720,000〈　817,500〉
一 般 寄 附	43〈 60〉	686,918〈2,010,834〉
合　計	172〈188〉	4,876,918〈6,348,334〉

（８）当事者組織・団体、社会福祉関係団体の支援

①老人クラブの育成援助

・大崎上島町老人クラブ連合会事務局

・単位老人クラブの育成支援

【介護予防健康増進事業】

ア）高齢者スポーツ大会

・東野・木江地区

開 催 日　　平成２６年６月７日（土）

開催場所　　東野屋内運動場（旧東野中学校体育館）

参加人数　　２５０名

・大崎地区

開 催 日　　平成２６年６月２８日（土）

開催場所　　大崎小学校体育館

参加人数　　３５０名

イ）グラウンド・ゴルフ大会

・第１１回グラウンド・ゴルフ大会

開 催 日　　平成２６年１０月２３日（木）

開催場所　　シーパーク大串

参加人数　　１５９名

ウ）野外研修活動事業（高齢者の一泊旅行）

開 催 日　　平成２６年１１月３日（木）～４日（金）

場　　所　　「但馬の古都と城崎温泉・日本三景天橋立の旅」

参 加 者　　３４名

エ）高齢者総合教室

・料理＆運動

開催日／場所　　平成２６年９月４日（木）　大崎上島総合開発センター　１９名

平成２６年９月５日（金）　東野保健福祉センター　　１１名

・笑いヨガ

開催日／場所　　平成２７年１月２３日（金）　東野保健福祉センター　　６１名

【地域活動研修会】

ア）東野地区地域活動研修会

開 催 日　　平成２７年２月６日（金）

場　　所　　東野保健福祉センター

講 演 ①　　「自分らしく生活を送るための方法」　講師：小松　克敏　氏

講 演 ②　　「交通安全にあわないために」

講師：広島県警部補　松浦寛典　氏

参加者　　１８６名

イ）大崎地区地域活動研修会

実施期間　　平成２６年４月～平成２７年３月

平和塔清掃活動　　参加者延べ　３５０名

ウ）木江地区地域活動研修会

開催日　　平成２７年１月２９日（金）

場　所　　木江保健福祉センター

講　演　　「交通ルールと詐欺の手法について」

講師：広島県警部補　浅田　巧氏

参加者　　３５名

②障害者団体の育成援助

・大崎上島町身体障害者福祉協議会事務局

・障害者ｽﾎﾟｰﾂ大会の開催　平成２６年７月２１日（月）　中電ﾎｰﾙ　参加者８５名

・わかばの会活動支援

③大崎上島町遺族会連合会事務局

④日本赤十字社広島県支部大崎上島町分区事務局

ア）出張・研修

月　日	出張・研修内容	出　張　先	担当
4 月 15 日	第 1 回 日本赤十字社広島県支部 地区本部・地区・分区 担当者研修会及び会議	広島市 日赤広島県支部	樽本
5 月 14 日～ 5 月 15 日	平成２６年　全国赤十字大会	東京　　明治神宮会館	樽本
11 月 25 日	第 2 回 日本赤十字社広島県支部 地区本部・地区・分区担当者会議	広島市 日赤広島県支部	樽本

イ）日本赤十字社　社資募集活動

赤十字運動月間５月

地　区	社資実績額(円)
木江地区	４９１，５００円　〈４９２，５００円〉
東野地区	４５１，０００円　〈５００，５００円〉
大崎地区	７３６，０００円　〈７４５，０００円〉
合　計	１，６７８，５００円〈１，７３８，０００円〉

⑤大崎上島町共同募金委員会事務局

ア）出張・研修

月　日	出張・研修内容	出　張　先	担当
4 月 21 日	「赤い羽根データーベースはねっと」 新システム操作説明会	岡山県 県総合福祉･ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ・NPO 会館	川上
5 月 22 日	第 168 回　評議員会	広島市　広島県社会福祉会館	泉
8 月 27 日	委員会業務推進会議	広島市　広島県社会福祉会館	樽本
2 月 17 日	第 169 回　評議委員会	広島市　広島県社会福祉会館	泉
3 月 12 日	共同募金会(平成 27 年度事業充当分）共同募金助成金交付式	広島市　広島市社会福祉会館	泉

イ）共同募金実績　　募金運動月間（１０月１日～３月３１日）

募　金　種　類	実　　績　　額
戸　別　募　金	１，７００，５００円　〈１，６４１，５００円〉
法人・事業所募金	６４３，９５０円　〈４１２，９００円〉
学　校　募　金	９９，４８５円　〈９６，４９３円〉
職　域　募　金	３１７，１６０円　〈３３１，２３３円〉
そ　の　他	９１，８８６円　〈７０，２２８円〉
合　　計	**２，８５２，９８１円**　〈２，５５２，３５４円〉

（９）地域包括支援センターの受託経営【包括：再掲】

３．福祉サービス利用支援部門

（１）地域総合相談・生活支援事業【包括：再掲】

（２）地域福祉権利擁護事業【包括：再掲】

・成年後見セミナー・相談会 in 大崎上島の開催（県社協共催事業）

開催日時　　１０月７日（火）　１３：３０～　会　　場　　大崎上島開発総合センター

講　　師　　谷川社会福祉事務所　社会福祉士　谷川ひとみ　氏

（３）日常生活自立支援事業「かけはし」

認知症高齢者、知的障害者、精神障害者などで判断能力が不十分な人などを対象に、福祉サービスや日常生活のさまざまな契約の手続き、日常的な金銭管理や預金通帳の預かりなどの支援を行った。

月	利用登録者	生活支援員 支援回数	職員対応 支援回数	計
4	10　名	3　回	12　回	15　回
5	10　名	3　回	18　回	21　回
6	11　名	3　回	18　回	21　回
7	11　名	2　回	26　回	28　回
8	11　名	2　回	23　回	25　回
9	12　名	2　回	19　回	21　回
10	12　名	3　回	26　回	29　回
11	9　名	3　回	21　回	24　回
12	9　名	3　回	23　回	26　回
1	10　名	3　回	24　回	27　回
2	10　名	3　回	21　回	24　回
3	10　名	4　回	26　回	30　回
計	125　名	34　回	257　回	291　回

（４）資金貸付事業

①生活福祉資金貸付事業　　貸付件数　　５件〈５〉

貸付金額（償還金残高）　　１，５８０，５９１円　　〈１，９１７，３４０円〉

（内：新規貸付　１件　　貸付金額　３７２，２２１円）

②高額療養費貸付事業　　貸付件数　　２件〈４〉

貸付金額　　９６，９２０円　　〈２６９，９５０円〉

（内：滞納件数　２件　　滞納額　　９６，９２０円）

③民生資金貸付事業　　貸付件数　　２件〈４〉

貸付金額（償還金残高）　　４９，０００円　　〈１０９，０００円〉

（内：滞納件数　２件　　滞納金額　　４９，０００円）

（５）災害見舞金支給事業

・５月２３日（火災：東野地区）２世帯（３名）　４０，０００円

・６月１６日（火災：木江地区）４世帯（９名）　７０，０００円

４．在宅福祉活動推進部門

（１）居宅介護支援事業（大崎上島町社協居宅介護支援事業所）

町内の利用者に対し介護サービスが適切に利用できるよう相談しながら介護サービス計画書（ケアプラン）を延749件作成した。また、地域包括支援センターより委託を受けて、介護予防サービス計画書（ケアプラン）を延42件作成した。

介護保険関連事業として要介護認定訪問調査（町受託事業：154件）や介護認定審査会への協力を行った。

①出張・研修

月　日	出張・研修内容	出　張　先	担当
5月28日	退院前カンファレンス	竹原市　馬場病院	墨田
6月27日	平成26年度第1回介護保険・自立支援担当部会	広島県社会福祉会館	墨田
7月28日	介護給付費インターネット請求化説明会	広島市青少年センター	墨田
10月10日	平成26年度第2回介護保険・自立支援担当部会	広島県社会福祉会館	墨田
11月27日	平成26年度第3回介護保険・自立支援担当部会	広島県社会福祉会館	墨田
12月22日	サービス担当者会議	安田病院	墨田
1月20日	介護保険サービス事業所等の指定更新手続き	西部東厚生環境事務所	墨田
1月30日	第2回介護サービス事業者集団指導研修	広島県南区民文化センター	墨田
2月25日	平成26年度第4回介護保険・自立支援担当部会	広島県社会福祉会館	墨田

2月25日	新しい総合事業緊急研修会	広島県健康福祉センター	墨田
3月17日	第3回介護サービス事業者集団指導研修	呉市文化センター	墨田
3月29日	在宅医療・介護等連携研修会	東広島市　西条HAKUWAホテル	墨田

②居宅介護支援計画作成数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
63	61	66	67	66	66	64	59	60	59	59	59	749

③介護予防サービス支援計画作成数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
4	4	4	4	4	2	3	3	4	4	3	3	42

④要介護認定調査実績

依頼元	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
大崎上島町	9	9	20	13	13	13	9	7	19	14	10	17	153
呉市	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1

⑤サービス担当者会議

月１回程度、利用者ごとに介護支援専門員が「利用者に関わるケアチーム全員でニーズの実現に向かう力を共有することのできる有効な機会」として、相互の役割分担を協議、調整確認をするためのサービス担当者会議を開催した。

⑥介護サービス情報の公表

平成１８年４月から介護サービスを行っている事業者に対して介護サービス情報の公表が義務付けられている。この制度は、介護サービス事業者が自らの責任において介護サービス情報を県に報告し、報告された情報を県が公表することにより、利用者やその家族などが公表された情報を活用して、自ら介護サービス事業者を適正に選択することができるように支援するための仕組みとして介護保険法に定められた制度です。

公表制度を通じ、介護サービス事業者が、利用者の支持を得るため、サービスの質の改善への取り組みが促進されることにより、サービス全体の質の向上を図ることも目的とされる。

⑦介護保険施設等の実地指導

介護保険・介護給付等対象サービスの質の確保を目的とし、西部東厚生環境事務所　厚生課厚生推進係より４名来られ、地域の現状についての意見交換及び介護給費等対象サービスの質の確保を目的とした書類確認等が行われ、結果、概ね適正に事業運営されており、指摘を要する事項は認められなかったと報告を受けた。

⑧居宅介護支援事業所指定更新

６年に１度指定居宅支援事業所の指定更新が義務付けられており、今年度、指定更新時期の為、必要な事務手続き等を行い指定を更新した。

⑨研修会等での事例発表

大崎上島町保健衛生課より、当事業所で行っている居宅介護支援の事例発表依頼・広島中央地域保健対策協議会より、在宅医療・介護等連携についての発表依頼があり、協力及び発表を行った。

月　日	依頼元	講演会内容	場　　所	発表者
11 月 5 日	大崎上島町 保健衛生課	多職種症例検討会	東野保健福祉センター	金原
3 月 18 日	大崎上島町 保健衛生課	シンポジウム 在宅看取りを考える	大崎上島開発総合センター	金原
3 月 29 日	広島中央地域 保健対策協議会	広島中央地域保健対策協議会 在宅医療・介護等連携研修会	東広島市 西条ＨＡＫＵＷＡホテル	墨田

（２）生野島出前ミニデイ事業

離島、超高齢者地域のため、地域住民主体でのサロン開催は難しく、調理員兼送迎員、保健指導員の派遣によりミニディサービス事業を開催した。

対　象　者　　生野島地区在住の高齢者
場　　所　　生野島老人集会所
回　　数　　２４回　　〈　２４回〉
参加者延数　　１９４名　　〈２２２名〉

（３）夢ハウス事業

空き家を利用して、小人数で昔ながらの遊びや行事を取り入れながら、認知症高齢者のコミュニティケア事業を行った。

実施月	利用者数	開催日数	備　考　　（活動）
4　月	３６　名	９　日	お花見ドライブ　カレンダー作り　進水式見学　歌 ゲームなど
5　月	３１　名	７　日	カレンダー作り　歌　おしゃべり　ゲームなど
6　月	３４　名	９　日	七夕飾り作り　進水式見学　紙しばい　体操など
7　月	３３　名	８　日	七夕飾り作り・飾る・七夕行事　キーボードに合わせて歌・しその葉ジュース作り（ボランティアと）など
8　月	３２　名	７　日	カレンダー作り　小物作り　ドライブ テレビ鑑賞など
9　月	３８　名	８　日	カレンダー作り　体操　学生との交流　歌など
10　月	３９　名	８　日	カレンダー作り　夢ハウス看板作り　にぎにぎ体操 進水式見学・餅拾い　ドライブなど
11　月	２４　名	６　日	カレンダー作り　ドライブ　歌　折り紙など
12　月	３６　名	８　日	カレンダー作り　くじ引き　ゲーム クリスマスリース作り　クリスマス会など
1　月	１７　名	６　日	カレンダー作り　お正月の話　口の体操　すごろく 三原分級にてカフェ教室へ参観など
2　月	２１　名	７　日	カレンダー作り　ラジオ体操・ガンバルーン体操 本読みなど
3　月	３７　名	９　日	カレンダー作り　ドライブ ウォンツ見学　おしゃべり　歌など
合計	378　名	９２　日	

〈　352名　　93回　〉

（４）生きがいデイサービス事業

閉じこもり予防を目的とし、介護保険非該当者（自立高齢者）を対象に「できるだけ自分のことは自分で」の自立生活の助長を目的とした介護予防事業を実施した。

実施場所：東野保健福祉センター　　利用申請（登録）者　　３６名

内　　容	人 数 （ 名 ）
健康チェック	**１，６４５名**　〈１，５９４〉
生 活 指 導	**１，６４５名**　〈１，５９４〉
昼　　食	**１，６４５名**　〈１，５９５〉
送　　迎	**１，５５９名**　〈１，５３０〉

主な行事及び企画事業

実施月	行事・グループワーク	作　　品	介護予防事業（運動機能・口腔）
４月	BMI・運動器の活動力測定 前年度の健康管理表　配布 お花見（ドライブ）		
５月	カラオケ 旗揚げゲーム	カレンダー作り（折り紙でこいのぼりとぬり絵）	脳トレ運動（両・手足じゃんけん指運動他）
６月	ポケネット	七夕（短冊に願い事）	熱中症予防について
７月	輪投げ		音読 口腔体操（口、舌）
８月	じゃんけんぽん　ぽん シュートゲーム		ぱたから
９月	ボーリング		音読 リズム体操
10月	ガンバルーンで運動 漢字の熟語探し	カレンダー作り （折り紙で紅葉とぬり絵）	脳トレ（何色、何の文字）
11月	ミニうんどう会 避難訓練		名前を上から、下から みんなの体操
12月	ミニクリスマス会 記憶力ゲーム	折り紙でサンタさん	インフルエンザ予防について ヒートショックに注意
１月	お正月の遊び かるた・トランプ 大崎上島すごろく	川柳作り	

２月	あいうえおカード	古典柄折り紙	足じゃんけん
３月	避難訓練 テンパール BMI・運動器の活動力測定		ガンバルーン体操

（５）外出支援サービス事業

平成２６年度　外出支援延日数：６１９日

外出支援Ｖ登録者数：３８名（平成２７年３月３１日現在）

利用実績

介護保険該当者（行政に利用申請、許可が必要）の通院の送迎を中心に実施した。

区　　分	延　回　数
通院（町内）	2,618 回〈 2,548〉
通院（町外）	550 回〈　534〉
合　　計	3,168 回〈 3,082〉

市町村福祉有償運送事業の３年延長申請を行い、29年９月まで有効となる。

（６）高齢者巡回相談員派遣事業

大崎上島町に在住する７０歳以上のひとり暮らし、または高齢者のみの世帯及びこれに準ずる世帯で、日常生活上の援助が必要な世帯に対して、高齢者巡回相談員（４４名を配置）を訪問させ、高齢者と地域社会の融和を促進させた。

①高齢者世帯等訪問活動実績（概ね週１回訪問）

地　区　名	ひとり暮らし世帯 訪問延回数	ふたり暮らし世帯 訪問延回数
木江地区	7,999　回〈 7,571 回〉	4,199　回〈 3,660 回〉
大崎地区	7,936　回〈 7,368 回〉	3,733　回〈 3,345 回〉
東野地区	7,146　回〈 6,580 回〉	4,188　回〈 4,221 回〉
合　　計	23,081　回〈21,519 回〉	12,120　回〈11,226 回〉

②緊急連絡カードの作成、設置

利用者世帯ごとに利用者の同意を得、緊急時の連絡先やかかりつけ医などを記入した緊急連絡カードを作成し、世帯に配布するとともに事務局にて保管。緊急時には情報を提供できるよう整備を行った。

③高齢者巡回相談員新任者研修会開催

平成２６年４月１８日（金）　１３：３０～　木江保健福祉センター

④高齢者巡回相談員研修会開催

平成２６年１０月７日（火）　１２：３０～　大崎上島開発総合センター

⑤高齢者巡回相談員連絡会開催

平成２７年３月１３日（金）　１３：３０～　木江保健福祉センター

（７）介護予防事業

二次予防対象者把握事業で把握された高齢者に対し、包括支援センター職員が個人面談を行い、はつらつ高齢者の把握と「介護予防事業」の紹介、予防計画の作成を行い計画に基づいた介護予防複合プログラム（運動・口腔・栄養）として、通所サービスを前期・後期（各15回）で提供した。

①複合プログラム（足元いきいき健口教室）

運動機能向上では、転倒骨折や筋力低下を予防するために、作業療法士・看護師により、ストレッチ・筋トレ・有酸素運動等を実施した。

口腔機能向上では、摂食・嚥下機能の低下を改善するために、歯科衛生士により、口腔清掃の指導や健口体操の実践等を実施した。

栄養指導では、低栄養にならないように栄養士により基礎知識の学習と、簡単にできる調理実習を指導した。

前期

実施日・時間	内　　容	参加者
平成 26 年 6 月 2 日 12：50 ～ 15：30	・体力測定、理学的説明 ・高齢期の運動機能についての話	13 名
平成 26 年 6 月 9 日 13：30 ～ 15：30	・健康チェック ・運動指導（基本の運動）1－①	13 名
平成 26 年 6 月 16 日 13：30 ～ 15：30	・健康チェック ・口腔機能１　事前アセスメント ・口腔機能についての講義、口腔体操、テスト	12 名
平成 26 年 6 月 23 日 13：30 ～ 15：30	・健康チェック ・運動機能（基本の運動）1－②	14 名
平成 26 年 6 月 30 日 13：30 ～ 15：30	・健康チェック ・運動指導（基本の運動）1－③	14 名
平成 26 年 7 月 7 日 13：30 ～ 15：30	・健康チェック ・運動指導（筋力向上運動）2－①	14 名
平成 26 年 7 月 14 日 10：00 ～ 15：30	・栄養学習と調理実習 ・口腔機能２ 口腔清掃の重要性と指導・口腔体操	13 名
平成 26 年 7 月 28 日 13：30 ～ 15：30	・健康チェック ・運動指導（筋力向上運動）2－②	13 名
平成 26 年 8 月 4 日 13：30 ～ 15：30	・健康チェック ・運動指導（筋力向上運動）2－③	13 名
平成 26 年 8 月 11 日 13：30 ～ 15：30	・健康チェック ・運動指導（筋力向上運動）2－④	13 名
平成 26 年 8 月 18 日 13：30 ～ 15：3 0	・健康チェック ・運動機能（機能的運動）3－①	12 名
平成 26 年 8 月 25 日 13：30 ～ 15：30	・健康チェック ・口腔機能３ ・口腔機能向上のための訓練 ・事後アセスメント	14 名

平成 26 年 9 月 1 日 13：30 ～ 15：30	・健康チェック ・運動機能（機能的運動）3－②	11 名
平成 26 年 9 月 8 日 13：30 ～ 15：30	・健康チェック ・運動機能（機能的運動）3－③	14 名
平成 26 年 9 月 19 日 12：50 ～ 15：30	・体力測定、理学的評価 ・教室終了後について	12 名

後期

平成 26 年 11 月 10 日 12：50 ～ 15：30	・体力測定、理学的説明 ・高齢期の運動機能についての話	22 名
平成 26 年 11 月 17 日 13：30 ～ 15：30	・健康チェック ・運動指導（基本の体操）1－①	20 名
平成 26 年 12 月 1 日 13：30 ～ 15：30	・健康チェック ・口腔機能１　事前アセスメント ・口腔機能についての講義、口腔体操、口腔機能テスト	19 名
平成 26 年 12 月 8 日 13：30 ～ 15：30	・健康チェック ・運動機能（基本の体操）1－②	21 名
平成 26 年 12 月 15 日 13：30 ～ 15：30	・健康チェック ・運動指導（基本の体操）1－③	21 名
平成 26 年 12 月 22 日 10：00 ～ 15：30	・栄養学習と調理実習 ・口腔機能２ 口腔清掃の重要性と指導・口腔体操	17 名
平成 26 年 12 月 26 日 13：30 ～ 15：30	・健康チェック ・運動指導（筋力向上）2－①	17 名
平成 27 年 1 月 5 日 13：30 ～ 15：30	・健康チェック ・運動指導（筋力向上）2－②	17 名
平成 27 年 1 月 19 日 13：30 ～ 15：30	・健康チェック ・運動指導（筋力向上）2－③	19 名
平成 27 年 1 月 26 日 13：30 ～ 15：30	・健康チェック ・運動指導（機能的運動）3－①	14 名
平成 27 年 2 月 2 日 13：30 ～ 15：30	・健康チェック ・運動機能（機能的運動）3－②	17 名
平成 27 年 2 月 9 日 13：30 ～ 15：30	・健康チェック ・口腔機能３ ・口腔機能向上のための訓練・口腔機能テスト ・事後アセスメント	19 名
平成 27 年 2 月 16 日 13：30 ～ 15：30	・健康チェック ・運動機能（機能的運動）3－③	19 名
平成 27 年 2 月 23 日 13：30 ～ 15：30	・健康チェック ・運動機能（機能的運動）3－④	21 名
平成 27 年 3 月 2 日 12：50 ～ 15：30	・体力測定、理学的評価 ・教室終了後について	19 名

②健康教室開催事業

・健康体操教室　　延回数：４２回　　延人数：１，００５名
・健康予防教室(仲良しサークル)　　延回数：２２回　　延人数：　　１７３名
・卓球教室　　延回数：３７回　　延人数：　　１５６名
・ストレッチ大崎教室　　延回数：４９回　　延人数：１，２７７名
・ストレッチ木江教室　　延回数：５０回　　延人数：　　９４２名

③健康増進事業

・認知症予防教室「音楽とぬり絵を楽しむ会」

開催回数　　１１回（毎月第３木曜日）
参加者延数　　９３名
開催場所　　木江保健福祉センター
内　　容　　介護予防ラジオ体操、音読、計算、書き取り、歌、ぬり絵。

（８）福祉機器貸出事業

在宅介護者への介護器具貸出状況

介護器具名	所有台数	貸出延件数	介護器具名	所有台数	貸出延件数
電動ベッド	34	39	シャワーチェアー	6	3
車椅子	33	120	バスグリップ	2	0
床ずれ予防マット	5	2	ハンディスロープ	4	6
歩行補助器	4	8	チャイルドシート	12	13
ポータブルトイレ	8	12	ジュニアシート	10	6
介助バー	6	8	松葉杖	1	2
ストレッチャー	1	1	福祉車輌	9	98
浴そう台	4	0	合　計	138	318

５．その他

（１）フェリー乗船券取り扱い事業

①木江本所取り扱い数

	種　別	枚　数	販　売　額	備　考
竹　原	４ｍ未満	9,715　枚	15,149,920　円	
	５ｍ未満	3,891　枚	8,205,870　円	
安芸津	４ｍ未満	1,750　枚	2,729,520　円	
	５ｍ未満	590　枚	1,244,840　円	
合　計		15,946　枚	27,330,150　円	

※原資　　５３６，０００円

※平成２７年３月３１日　現金（預り金）　１７３，４５０円

②大崎支所取り扱い数

	種　別	枚　数	販　売　額	備　考
竹　原	４ｍ未満	28,679　枚	44,724,640　円	
	５ｍ未満	11,352　枚	23,944,740　円	
安芸津	４ｍ未満	12,074　枚	18,835,440　円	
	５ｍ未満	3,683　枚	7,771,130　円	
合　計		55,788　枚	95,275,950　円	

※原資　　１，０００，０００円

※平成２７年３月３１日　現金（預り金）２８２，３７０円

※　平成２６年度　取扱金額　１２２，６０６，１００円

〈　平成２５年度　取扱金額　１２２，１８９，３００円〉

平成 26 年度　大崎上島町地域包括支援センター　事業報告

事業の目的

高齢者の多様なニーズや相談を総合的に受け止め、要介護（支援）状態とならないよう予防に努めた。また、要介護状態等や認知症になっても住み慣れた環境の下で、可能な限り、自立した日常生活が継続できるように取り組んだ。

また、フォーマル・インフォーマルサービスを有機的に結び付け、生活の質が低下しないよう適切なサービスを継続的に提供するため、包括ケア会議及び地域ケア会議を開催するなど地域包括ケアシステムの実現を目指し、事業を行った。

１．包括的・継続的ケアマネジメント事業

（１）包括ケア会議

保健、福祉の専門職を中心に、地域課題の共有、困難事例検討、情報交換等の他、専門機関から外部講師を迎えての研修等、毎月包括ケア会議を開催した。

また、小地域福祉活動推進事業推進会議に参画し、関係機関との情報共有を図り連携の体制作りに努めた。

参画メンバー

地域包括ケア会議：医師、保健衛生課、福祉課、生活サポートセンターI♥ランド、在宅介護支援センターおおさき、在宅介護支援センターみゆき、訪問看護ステーションおおさき、大崎上島町社会福祉協議会、大崎上島町社協居宅介護支援事業所

小地域推進会議：区長会、民生・児童委員協議会、竹原警察署大崎上島分庁舎、大崎上島消防署、金融懇談会、大崎郵便局、ふれあい工房

開催日	内　　容	参加者
4 月 9 日	職員紹介、地域包括支援センター重点事業について、在宅福祉事業利用登録（更新）について、地域包括ケアロードマップについて、情報交換	20 名
5 月 14 日	在宅医療推進拠点整備事業について、情報交換	23 名
6 月 11 日	事例検討「事例提供者：居宅介護支援事業所おおさき」、情報交換	20 名
7 月 9 日	社会福祉協議会主催　第１回小地域福祉活動推進事業推進会議	25 名
8 月 6 日	認知症高齢者実態把握結果（報告）について、権利擁護について、情報交換	17 名
9 月 10 日	事例検討「事例提供者：地域包括支援センター」、情報交換	16 名
10 月 7 日	社会福祉協議会主催　成年後見セミナー	21 名
11 月 12 日	市町等苦情処理ブロック連絡会議（伝達）：事例紹介・グループ討議、情報交換	19 名
12 月 10 日	在宅医療・介護連携の推進について、情報交換	18 名
1 月 14 日	認知症の人を支える社会資源について、情報交換	11 名
2 月 23 日	役場介護保険係主催　介護支援専門員研修	32 名
3 月 11 日	社会福祉協議会主催　第２回小地域福祉活動推進事業推進会議	20 名

（２）地域ケア会議

介護支援専門員が抱える困難事例や包括支援センターが把握した個別の困難ケースに対して、多職種・地域住民協働による地域ケア会議を随時開催し、地域支援ネットワークの構築に努めた。

月　日	場　　所	参加者数	内　　容	備　　考
6月6日	社協大崎支所	5名	Ａさん：認知症の妻を介護する夫の介護負担が大きく、精神状態が不安定で限界がくると思われるケースについて	介護・福祉関係事業所職員（居宅・夢ハウス）、認知症の人と家族の会、包括（2名）
9月25日	サポートおおさき	5名	Ｂさん：自宅で生活したいと思っているが、日常生活の自立度が低下している夫婦２人の生活を支えていく方法について	介護・福祉関係事業所職員（居宅・訪看・訪介）、社協、包括
2月7日	サポートおおさき	9名	Ｃさん：子供達が帰って来ないため、身内の援助がないなかで、夫婦２人の生活を支えていく方法について	区長、民生委員、巡回相談員、介護・福祉関係事業所職員（居宅・訪看・訪介２名）、社協、包括

２．出張・研修

地域包括ケアの考え方の下、中核機関として、地域包括支援センターが地域支援に対する役割は大きく、その基本機能を果たすべく積極的に受講・学習し、資質向上、研鑽に努めた。

月　　日	出張・研修内容	出　張　先	担当
4月30日	市町地域包括ケア担当課・介護保険担当課長等会議	広島市 広島県健康福祉センター	藤原
6月 4日	地域包括ケアロードマップ策定支援会議	広島市　県庁	藤原
6月10日	市町村保健活動協議会 竹原・東広島支部研修会	東広島市　市役所	田原
6月26日	広島県地域包括・在宅介護支援ｾﾝﾀｰ協議会総会・研修会	広島市 広島県健康福祉センター	藤原
6月27日	広島中央認知症疾患医療センター連携協議会	東広島市　広島中央認知症疾患医療センター（宗近病院）	藤原
7月16日	ゲートキーパー研修会	大崎上島町 東野保健福祉センター	藤原 墨田
7月23日	市町等苦情処理ブロック別（西部東ブロック）連絡会議	東広島市 広島県東広島庁舎	藤原

7月 29・30日	法制執務研修	広島県 自治総合研修センター	田原
8月12日	第6期介護保険事業計画策定等に係る 県・市町会議	広島市 県庁	藤原
8月12日	市町村保健活動協議会 保健師部会研修会	広島市 国保会館	田原
9月18日	広島県介護支援専門員実務従事者 更新研修Ⅱ　課目①	広島市 広島市南区民文化センター	田原 墨田
9月19日	広島県介護支援専門員実務従事者 下期更新研修Ⅰ　課目①	広島市 広島県健康福祉センター	田原
9月30日	広島県介護支援専門員実務従事者 下期更新研修Ⅰ　課目②	広島市 広島県健康福祉センター	田原
10月 1日	広島県介護支援専門員実務従事者 更新研修Ⅱ　科目②	広島市 広島県健康福祉センター	田原 墨田
10月 7日	地域包括ケアシステム構築手法の類型化及びパイロット地域選定に係る市町会議	広島市　県庁	藤原
10月 7日	広島県介護支援専門員実務従事者 下期更新研修Ⅱ　課目③	広島市 広島県健康福祉センター	田原
10月14日	広島県介護支援専門員実務従事者 下期更新研修Ⅰ　課目①	広島市 広島県健康福祉センター	田原
10月20日	次期老人福祉計画、介護保険事業計画策定に係る進捗状況等のヒアリング	広島市　県庁	藤原
10月23日	広島県介護支援専門員実務従事者 下期更新研修Ⅰ　課目③	広島市 広島産業文化センター	田原
10月24日	広島県介護支援専門員実務従事者 更新研修Ⅱ③	広島市 広島県健康福祉センター	墨田
10月28日	広島県介護支援専門員実務従事者 下期更新研修Ⅰ　課目②	広島市 広島県健康福祉センター	田原
10月29日	広島県介護支援専門員実務従事者 下期更新研修Ⅰ　課目③	広島市 広島県健康福祉センター	田原
11月 14日	家族会リフレッシュ交流（引率）	世羅町　せらワイナリー	小松
11月18日	広島県介護支援専門員実務従事者 下期更新研修Ⅰ　課目④	広島市 広島県健康福祉センター	田原
11月20日	広島県介護支援専門員実務従事者 更新研修Ⅱ④	広島市 広島県健康福祉センター	墨田
11月21日	広島県介護支援専門員実務従事者 下期更新研修Ⅱ　課目④	広島市 広島県健康福祉センター	田原
11月25日	地域包括ケアロードマップ策定支援会議	広島市　県庁	藤原

11 月 25 日	市町村保健活動協議会保健師部会研修会	広島市　国保会館	田原
1 月　9 日	新しい総合事業のイメージと移行プロセス	広島市　国際会議場	藤原・田原
1 月 21 日	キャラバン・メイト養成研修	広島市　県庁	藤原
1 月 30 日	発達障害者就労支援セミナー	広島市 広島市まちづくり市民交流	田原
2 月　8 日	圏域地対協研修会	東広島市 グランラセーレ東広島	藤原
2 月 27 日	広島中央認知症疾患医療センター連携協議会	東広島市　広島中央認知症疾患医療センター（宗近病院）	藤原
3 月 11 日	介護予防事業市町担当者会議	広島市　広島県庁自治会館	田原
3 月 17 日	介護サービス事業者集団指導研修	呉市 呉市文化ホール	藤原
3 月 18 日	広島県地域包括・在宅介護支援ｾﾝﾀｰ協議会 総会・研修会	広島市 広島県社会福祉会館	藤原
3 月 19 日	地域包括ケアロードマップセミナー	広島市 広島県健康福祉センター	藤原
3 月 29 日	広島中央地域保健対策協議会（部会・研修会）	東広島市 西条 HAKUWA ホテル	藤原

月　　日	出張・会議内容	出　張　先	担当
5 月 8 日	木江地区区長会	大崎上島町　役場本庁	田原
5 月 16 日	東野地区区長会	大崎上島町　役場木江支所	田原
5 月 23 日	大崎地区区長会	大崎上島町　開発総合センター	田原
6 月 26 日	被災者生活サポートボラネット推進会議	大崎上島町　木江保健福祉センター	小松
6 月 27 日	地域包括支援センター運営協議会	大崎上島町　役場木江支所	藤原
7 月 2 日	大崎上島町老人ホーム入所判定委員会	大崎上島町　役場木江支所	藤原
8 月 20 日	自殺対策関係機関連絡会議	大崎上島町　役場木江支所	藤原
11 月 19 日	健康づくり座談会①	大崎上島町　東野保健福祉センター	藤原
11 月 26 日	健康づくり座談会②	大崎上島町　東野保健福祉センター	小松
12 月 2 日	健康づくり座談会③	大崎上島町　東野保健福祉センター	藤原
12 月 22 日	被災者生活サポートボラネット推進会議	大崎上島町　木江保健福祉センター	藤原
2 月 18 日	自立支援協議会（全体会）	大崎上島町　東野保健福祉センター	藤原
2 月 20 日	自殺対策関係機関連絡会議	大崎上島町　役場木江支所	藤原
3 月 3 日	医療懇談会	大崎上島町　役場木江支所	藤原
3 月 4 日	被災者生活サポートボラネット推進会議	大崎上島町　木江保健福祉センター	藤原
3 月 13 日	高齢者巡回相談員研修会	大崎上島町　木江保健福祉センター	藤原

３．二次予防対象者把握事業

日常生活圏域ニーズ調査から把握された二次予防対象者を対象に、介護予防教室（足元いきいき健口教室）参加のための説明会を実施した。

（１）説明会及び相談会

月　日	会　　場	担当者	参加者数
10 月 1 日	西野公民館	小松・渡辺	21 人
10 月 2 日	明石会館	田原・渡辺	5 人
10 月 3 日	東野保健福祉センター	藤原・渡辺	25 人
10 月 6 日	沖浦漁村センター	田原・渡辺	14 人
10 月 9 日	東野保健福祉センター	藤原・墨田	18 人
10 月 10 日	木江会館	藤原・墨田・（田原）	10 人
10 月 14 日	大串老人福祉センター	小松・渡辺	15 人
10 月 16 日	開発総合センター	小松・渡辺	25 人

※　相談受付総人数　　133 人

（２）対象者への介護予防教室（足元いきいき健口教室）への参加勧奨

日常生活圏域ニーズ調査から把握された対象者で相談会等に参加されなかった高齢者に対し、

電話・訪問・文書等により状態の維持改善の必要性及び事業への参加を呼びかけた。

※二次予防対象者　前期　58 名　（内、介護予防事業参加者　実人員　14 名）

後期　192 名　（内、介護予防事業参加者　実人員　25 名）

４．介護予防普及啓発

地域住民の集まる場を積極的に活用し、予防重視型システムの考え方のもと、介護予防等の普及啓発に取り組んだ。

（１）介護予防学習会（会場：ふれあいサロン）

	月　日	会　場　／　内　容	担当者	参加人数
1	5 月 13 日	天寿会館／いきいき百歳体操	田原	22 名
2	1 月 16 日	明石会館／ いきいき百歳体操・かみかみ百歳体操	田原	20 名
3	9 月 26 日	木江保健福祉センター／ いきいき百歳体操・新要支援の制度	田原	23 名
4	11 月 2 日	大串老人福祉センター／認知症ついて	小松	25 名
5	12 月 13 日	ふれあいホール大崎／認知症について	小松	30 名

（合計）　開催数 5 回　参加者数名 120 名

（２）いきいき応援隊養成講座の開催

高齢になっても、自立した生活が続けられるためには、身体機能の維持が重要となる。身体機能の維持のためには、筋力の維持が必要であり、そのためには筋力トレーニングを行う必要がある。

そこで、筋力を維持向上するための体操が自分で行えるようになる教室を平成 25 年度から開催している。また、講座で習った体操を身近な場所で他の住民に普及できる人材の育成を行う。

申込者：15 名　　修了者：15 名

	月日	13:15～	13:30～14:30	14:30～16:00	講師等
1 回	10/9	健康チェック	開講式　いきいき応援隊とは	体力測定	東 PT 他
2 回	10/16	健康チェック	解剖運動学 体の部位と関節の名称	いきいき百歳体操　ウォーキング	東 PT
3 回	10/23	健康チェック	解剖運動学 体の部位と関節の名称(復習)	いきいき百歳体操　ウォーキング	
4 回	10/30	健康チェック	解剖運動学 関節の運動	いきいき百歳体操　ウォーキング	東 PT
5 回	11/6	健康チェック	解剖運動学 関節の運動(復習)	いきいき百歳体操　ウォーキング	
6 回	11/13	健康チェック	解剖運動学 筋肉	いきいき百歳体操　ウォーキング	東 PT
7 回	11/20	健康チェック	解剖運動学 筋肉(復習)	いきいき百歳体操　ウォーキング	
8 回	11/27	健康チェック	解剖運動学 神経	いきいき百歳体操　ウォーキング	東 PT
9 回	12/4	健康チェック	解剖運動学 神経(復習)	いきいき百歳体操　ウォーキング	
10 回	12/11	健康チェック	しっかり噛んで、きちんと飲み込む	いきいき百歳体操　かみかみ百歳体操	梅木歯科衛生士
11 回	12/18	健康チェック	しっかり噛んで、きちんと飲み込む(復習)	いきいき百歳体操　かみかみ百歳体操　ウォーキング	
12 回	12/25	健康チェック	調理実習・試食（10:00～13：00）食生活と栄養	いきいき百歳体操	檜山管理栄養士
13 回	1/8	健康チェック	認知症について	いきいき百歳体操　かみかみ百歳体操　ウォーキング	川邉
14 回	1/15	健康チェック	食生活と栄養（復習）	いきいき百歳体操　かみかみ百歳体操	
15 回	1/22	健康チェック	認知症について（復習）	リズムに合わせて楽しく有酸素運動	平本
16 回	1/29	健康チェック	総復習	いきいき百歳体操　かみかみ百歳体操　ウォーキング	
17 回	2/5	健康チェック	加齢と運動器の障害総復習	いきいき百歳体操　かみかみ百歳体操	東 PT
18 回	2/12	健康チェック	運動を安全に行うために（前年度参加者同窓会）	いきいき百歳体操　かみかみ百歳体操	東 PT
19 回	2/19	健康チェック	これからの活動にむけて	いきいき百歳体操　かみかみ百歳体操	川上
20 回	2/26	健康チェック	これからの活動にむけて	いきいき百歳体操　かみかみ百歳体操	
21 回	3/5	健康チェック	体力測定	閉講式	東 PT

（３）「いきいき体操教室」の開催・継続支援

住み慣れた地域で暮らし続けるために、介護予防の重要性を認識し、筋力を維持向上する運動を日常生活の中で継続して実践する必要がある。そこで、すでに自主的な集まりで体操をしている区へＰＴの指導も含めて開催・継続の支援を実施した。

なお、いきいき百歳体操以外の体操をしている自主活動の継続支援もあわせて行った。

月　日	会　　場	内　　容	参加者数	備　　考
4月25日	盛谷老人集会所	いきいき百歳体操	12 名	田原

５．家族介護支援事業

（１）介護者家族会

要介護者を介護する家族等を対象に、介護方法の指導や精神的負担軽減につながるよう定期的に家族会を開催した。

月　日	曜	内　　容	場　　所	参加者数
4 月 11 日	金	・健康チェック　・リハビリ体操 ・25 年度活動報告　・26 年度活動計画	大崎老人福祉センター （２階和室）	２名
5 月 9 日	金	・健康チェック　・リハビリ体操 ・「防犯・警察の利用の仕方など」 竹原警察木江交番	大崎老人福祉センター （２階和室）	８名
6 月 13 日	金	・健康チェック　・リハビリ体操 ・「行政福祉サービスを深める」福祉課	大崎老人福祉センター （２階和室）	９名
7 月 11 日	金	・リフレッシュ交流（※台風のため中止）	―	―
8 月 8 日	金	・健康チェック　・リハビリ体操 ・「ベッドから移乗（車いす）」大崎福祉会	大崎荘	５名
9 月 12 日	金	・健康チェック　・リハビリ体操 ・「介護者のためのリハビリ」老健みゆき	大崎老人福祉センター （２階和室）	６名
10 月 10 日	金	・健康チェック　・リハビリ体操 ・「緊急対応・消防署の利用の仕方など」 大崎上島消防署	大崎老人福祉センター （２階和室）	６名
11 月 14 日	金	・リフレッシュ交流 せらワイナリー・道の駅・甲山いきいき村	世羅町	６名
12 月 12 日	金	・健康チェック　・リハビリ体操 ・「介護を始めたら知っておきたい制度」 事務局	大崎老人福祉センター （２階和室）	２名
1 月 9 日	金	・健康チェック　・リハビリ体操 ・お楽しみ会（ゲーム）　・座談会	大崎老人福祉センター （２階和室）	３名

2 月 13 日	金	・健康チェック　・リハビリ体操 ・「要介護者の心の支援」（睡眠）町保健師	大崎老人福祉センター （２階和室）	３名
3 月 13 日	金	・健康チェック　・リハビリ体操 ・26 年度事業の振返り　・27 年度活動計画	大崎老人福祉センター （２階和室）	９名

（２）認知症の人と家族の会

認知症介護者を介護する家族等を対象に、介護方法の指導や精神的負担軽減につながるよう定期的に「認知症の人と家族の会」を開催した。

月　日	曜	内　　容	場　　所	参加者数
4月25日	金	①　認知症の人と家族の会　活動計画 ②　認知症の人の体験世界 ③　家族座談会　④その他	大崎上島開発総合センター	３名
5月23日	金	①　認知症ケアの理念と視点 ②　家族座談会　③その他	大崎上島開発総合センター	１名
6月27日	金	①　認知症ケアの基本原則と重点 ②　家族座談会　③その他	大崎上島開発総合センター	５名
7月25日	金	①　特徴とケアのポイント ②　家族座談会　③その他	大崎上島開発総合センター	５名
8月22日	金	①　認知症の人との接し方 ②　家族座談会　③その他	大崎上島開発総合センター	１名
9月26日	金	①　日常生活のケア ②　家族座談会　③その他	大崎上島開発総合センター	４名
10月24日	金	①　周辺症状への対応 ②　家族座談会　③その他	大崎上島開発総合センター	７名
11月28日	金	①　主な事故の原因と対策 ②　家族座談会　③その他	大崎上島開発総合センター	５名
12月19日	金	①　家族の支援 ②　家族座談会　③その他	大崎上島開発総合センター	４名
1月23日	金	①　アルツハイマー病の薬物療法 ②　家族座談会　③その他	大崎上島開発総合センター	９名
2月27日	金	①　要介護度の目安 ②　家族座談会　③その他	大崎上島開発総合センター	９名
3月27日	金	①　成年後見制度 ②　家族座談会　③その他	大崎上島開発総合センター	６名

６．総合相談・権利擁護事業

（１）総合相談事業

高齢者をはじめ、障害者、地域住民からの相談に対し、専門性を生かし、課題解決に向けて取り組んだ。

3 地区で「ふくし相談会」を地域に出向き開催した。

月	日・曜日	場　　所	相談者数
4	４月１２日（土）	大崎老人福祉センター	１名
5	５月１３日（火）	東野保健福祉センター	１名
6	６月　３日（火）	木江会館	１名
7	７月　１日（火）	西野公民館	０名
8	８月　５日（火）	東野保健福祉センター	２名
9	９月　２日（火）	沖浦漁村センター	３名
１０	１０月　７日（火）	大串老人福祉センター	３名
１１	１１月　４日（火）	東野保健福祉センター	０名
１２	１２月　２日（火）	明石会館	３名
1	１月１３日（火）	大崎上島開発総合センター	０名
2	２月　３日（火）	木江会館	２名
3	３月　３日（火）	東野保健福祉センター	０名

相談方法は、電話によるもの 190 件、来所 92 件、訪問 312 件、その他 5 件であった。

相　談　内　容	件数	相　談　内　容	件数
介護保険関係	１４０件	医療相談	４３件
介護・日常生活関係	９３件	健康相談	１４件
サービスの利用関係	１８２件	金銭、財産管理	１０件
関係機関連絡調整	１０８件	虐待相談	８件
福祉機器関係	１８件	認知症相談	５２件
		その他	３５件

総相談件数（延）703 件

（２）権利擁護事業

①高齢者虐待

行政担当課と連携し、高齢者虐待の可能性がある事案等に速やかに実態を把握し、適切な対応に努め、関係機関と定期的に検討会議を開催した。

②消費者被害の防止

訪問販売等による消費者被害に対し、クーリングオフの手続きを始め、未然に防止するための対策を行った。

７．介護予防支援事業

介護保険制度における要介護認定軽度者（支援 1,2）が、可能な限り居宅において自立した生活

ができるよう、利用者の心身の状態、環境に応じ、自己選択、自己決定に基づいた介護予防サービス計画を作成した。業務を委託している居宅介護支援事業所には介護予防サービス計画作成の確認をした。

また、介護予防サービス事業者との連絡調整、実施状況の把握、利用者の状態把握・相談支援に対応し、国保連への保険請求業務を行った。

介護予防サービス計画作成件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
新規	1	4	3	2	3	5	3	3	0	1	6	5	36
継続	130	127	129	126	123	121	123	127	123	117	115	125	1,487

８．広報活動

町民全体への啓発として、社協が毎月発行する「社協だより」へ包括支援センターのページを設け、

広報活動に努めた。

９．学生実習の実施

町より地域看護学（保健師）の学生実習の依頼を受け、県立広島大学保健福祉学部看護学科及び広島国際大学看護学部看護学科の学生（４年次）を地域看護学実習生として受け入れた。

月　　日	学　校　名	学　生　数	内　　容
６月２３日（月）	広島国際大学	２名	地域包括支援センター見学及び説明
７月１７日（木）	県立広島大学	３名	〃

１０．認知症サポーター養成研修会（町より事業委託）

町民一人一人が、認知症サポーターとして、認知症について正しく理解し、認知症の人や家族を見守り、認知症になっても安心して暮らせる町をつくっていくことを目指して開催した。

講師は、キャラバン・メイト　川邉　伸子　氏

月　　日	会場	内　　容	参加者
２月　５日（木）	大崎上島開発総合センター	認知症に関する基礎知識の習得、認知症の人やその家族への支援のあり方など	43 名
２月１２日（木）	東野保健福祉センター		18 名
２月２５日（水）	木江保健福祉センター		16 名